

# 会計人の教養

2022

1



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院熊本校

## 朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">進行</div> </div>	<p><b>進行役</b>：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p style="padding-left: 20px;">② 「おねがいします！」</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 「ありがとうございました」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 「失礼します」</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認 ② 「〇ページをお開き下さい」 ③ 「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る</li> <li>★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む</li> <li>★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」</li> </ul> <p>④ 全員が落ち着いたことを確認 ⑤ 「今日の心がけを斉唱いたしましょう」 「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ② 「以上で朝礼を終わります。」 「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

# 会計人の教養

# 1

ひとりひとりが経営者

27 26 25 24 22 21 20 19 18 17 15 14 13 12 11 10

木 水 火 月 土 金 木 水 火 月 土 金 木 水 火 月

成人式  
歳神魂  
健康  
目標とすべき人  
真・善・美  
ボールペン字  
食事と健康  
空を見ていますか  
知ってましたか  
二つの命  
色で感情が動く  
神様への感謝  
人の振り見て我が振り直せ  
怒りの管理方法  
祖父の夢  
犬か猫か

16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

31 29 28

月 土 金

無駄な時間  
陸に上がった河童  
世界から評価される日本文化

19 18 17

# 2022 JANUARY

令和四年 睦月[むつき]

第8巻1号(通算76号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

女性にとって一生に一度の晴れ舞台となる「成人式」。

現在の振袖が誕生したのは、江戸時代まで遡ります。振袖は元々「振り八つ口」の空いた子供用の小袖でした。江戸末期になると、「異性の気を引き、求婚の申し出にこたえるため」袖を振って厄を祓うため」といった様々な説があったようです。

現代の日本における成人式の形が誕生したのは、戦後間もない頃です。終戦の翌年、敗戦によって未来に希望を抱けなくなってしまった若者に、彼らの将来を危惧した埼玉県の青年団が中心となり、「青年祭」を企画しました。これをきっかけに、「成年式」として全国に広まり、昭和二十四年一月十五日から「成人の日」とし、この日に成人式を行うという風習になったのです。

成人式は、日本の大切な伝統文化である振袖を身にまとういい機会です。

このような歴史を知ること、華やかな振袖を着ることへの楽しみが一層増すのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆歴史を調べましょう。

子供にとって年に一度の一大イベント。それがなにか、みなさんあらかた想像つくのではないのでしょうか。そう、お年玉です。

お年玉の主な由来としていくつかあるようです。まず、歳神さまからのお下がりだけでなく玉のような餅ということ。次に、歳神さまは丸餅（鏡餅）に魂を込めて帰られることから「歳神さまの魂」から」としだまゝに。さらに、一年の最初に賜るものとして「年賜」と呼んだなどです。

では、なぜ餅であったのが、お金になっていったのでしょうか。もともと金品を分け与えたということ自体は、古くから文献などにも残っていますが、当時の主流は希少価値の高い餅でした。

しかし、高度経済成長になり、家族数や世帯数が増えたことで餅について歳神さまへ供えること自体が減少し、手軽に準備できるお金に変わっていったというのが主な背景のようです。

私はお金のありがたみを感じながら使い道を考えたいと思います。

今日の心がけ◆お年玉の使い道を考えましょう。

せり、なずな、ぎぎょう、はぐら、ほとけのぞ、すずな、すずしろ。

これは、春の七草であり、一月七日の朝にお粥にして食べるとよいとされています。

一月七日は五節句の一つ「人日の節句」で、人を大切にするという節句です。五節句は中国から伝わってきたもので、五節句の時には季節ごとの旬の食べ物を食べて生命力を付けて邪気を払う風習があります。また、日本でも古来より新春に雪の間から芽を出した草を摘む「若菜摘み」という風習がありました。この「人日の節句」と「若菜摘み」が合わさって、日本では一月七日に七草粥を食べるという風習が広まったとされています。

現在は、お正月のご馳走で疲れた胃腸を休めることが一番の目的となっています。しかし、本来は寒い季節に薬効のある七草を食べることで邪気を払って人を病気から守り、その年を健康で過ごせるようにという思いが込められた大切な風習なのです。

身体に優しい七草粥。「無病息災」「健康長寿」を祈願しながら食べてみてはいかがでしょう。

今日の心がけ◆七草粥を食べましょう。

みなさんは、二宮金次郎さんが説いたことわざである「たらいの水」を知っていますか。たらいの水とは、たらいの水を自分のほうに引き寄せようとするとうこうに逃げしまい、相手にあげようと押すと自分に帰ってくる。つまり、幸福を独り占めしようとする逃げしまい、相手のために尽くしていると幸福は自然にやってくるという意味です。

私がこのことわざと出会ったのは、何気なく見ていたあるテレビ番組に登場したおじいちゃんがきっかけでした。気がつくと私はテレビ画面に釘付けになっていました。

言葉の意味に感動したのもありますが、この言葉の意味を一生懸命伝えようと説明されているおじいちゃんに、心引かれるものがありました。ずっとこの言葉を大事にされていたんだと画面越しに伝わってきたことと、おじいちゃんの人柄の良さが顔ににじみ出ていたからです。

それは、テレビ画面越しの一瞬の出来事でしたが、私にとっては一生忘れられない思い出になりました。

今日の心がけ◆何気ない瞬間を大切にしましょう。

弓道の最高指標は、「真・善・美」といわれています。私はこのことを意識しながら弓道に励んでいました。

真とは、一射ごとに正しい射法を目指すこと。善とは、平常心を保ち、礼節と慈しみの心を大切にすること。そして、美とは、真の正しい射法と善の平常心が一体となったときに体现される理想的な美しい弓を表します。

つまり、矢が的に中ることや競技としての勝ち負けだけにとらわれるのではなく、正しい姿勢や動き、内面の人格的向上によって心身を高めていくことこそが、弓道における本当の指標だということです。

私たちが現在学んでいる簿記も、検定に合格しているから勝っている、合格していないから駄目であると思うのではなく、簿記を通じて人間的にどこが成長しているのかを考えてみるのです。

そうすることで、簿記を通じて真の武器を手に入れることができるのではないでしょうか。

今日の心がけ◆平常心を保ちましょう。

私は最近、ボールペン字の練習を始めました。始めた理由は、これから就職するにあたり必要だと思ったことと、もつと綺麗な字を書けるようになりたかったからです。

学生の間は毎日のようにシャープペンを使っていたが、これからはボールペンを使う機会が多くなります。私は元々ボールペンで字を書くことが苦手だったため、学生の期間がチャンスだと思い、始めました。

ボールペン字を学ぶことで、自分のクセ字を直してくれたり、手紙や年賀状を書く際に好印象を与えることができるなど、様々なメリットがあります。

しかし、独学のため、自分が練習しない限りいつまで経っても成長できません。また、自分がどれだけ上手くなったか確認することができません。私は母からアドバイスを貰っていますが、それが無理な場合には通信講座で学ぶこともおすすめです。

字には、その人の性格が出ます。相手に好印象を与えるためにも、今のうちからクセ字を直し、綺麗な字を書けるように普段から意識しましょう。

今日の心がけ◆一字一字丁寧に書くことを意識しましょう。

みなさんは、昨日何を口にしたか覚えていますか。乱れた食生活になっていませんか。

偏った食生活を続けると、がんや糖尿病といった生活習慣病になってしまいます。生活習慣病には自覚症状がないものもあるため、気づかないうちに進行し、ある日突然心筋梗塞や脳卒中など命に関わる疾患を引き起こすことがあります。

そのための予防策として、栄養バランスの整った食事に気をつける必要があります。主食、副菜、主菜、乳製品、果物の組み合わせと量を考えて食事をとることで予防することがができます。

もちろん自分の好きな食べ物を食べ、おいしい食事をする 것도 大切です。また、みんなとテーブルを囲んで食事を楽しむことも重要です。

食事は人が毎日行う活動です。毎日行うことだからこそ楽しみつつ、栄養バランスも考えた食生活を整えましょう。

今日の心がけ◆しっかりと食事を取りましょう。

## 空を見えていますか

みなさん、空を見えていますか。

最近、みんな部屋の中で電卓と数字しか見ていないという人が多いのではないのでしょうか。

私が最近好きなことは、空や月の写真を撮ることです。私は自転車通学をしています。ふと空を見上げると、「あつ、今日は飛行機雲がある」「今日の月は三日月だ」など、毎日違う風景に心躍ります。このことは、何気ない日々の日常に意識を傾けることで、新しい気づきがあることを教えてくれます。

私は四月から簿記の勉強を始めて、自分の知らないことを知ることができ、毎日がとても楽しいです。そして、毎日少しずつではありますが、自分自身が成長している実感があります。

みなさんも、毎日一つでも、自分が知らないことに挑戦してアップデートしましょう。そして、少し息抜きに空を見上げてみてください。

今日の心がけ◆毎日アップデートしましょう。

みなさんは、卓球と聞いて何を思い浮かべますか。

東京オリンピックでの水谷・伊藤ペアの混合ダブルス金メダル、日本の卓球史に残る偉業となりました。しかし、それだけではありません。今年の卓球界では、オリンピック以外にも大きな変化があったのです。

それはカラーラバー使用の解禁です。みなさんも、卓球ラケットを想像してみれば、赤と黒のラバーの貼つてあるラケットを想像すると思います。

しかし、現在は解禁の影響を受け、グリーンやブルー、ピンクなどの多種多様なカラーリングのラバーを使用した選手が活躍しました。また、ラケットもみなさんの思い描く丸型のものではなく、六角形のものも新たに登場しました。

カラーラバー解禁の理由としては、より卓球をファッションナブルに見せる意図があるようです。時代の流れに合わせ、固定観念に捉われずに決定を下した卓球界の姿勢に、学ぶことがあるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆知ることから始めましょう。

一パーセント。これは双子が生まれる確率です。

生まれた時からずっと一緒。それが当たり前過ぎて、双子の生まれる確率の低さに驚きました。今まで双子だからといって特別感を感じたことはありません。むしろ、普通の兄弟よりも仲は良くない方だと思います。

先日、嬉しい出来事がありました。私が学生、弟は社会人になりました。社会人になって自分のお給料から美味しいものを買ってきて食べる弟は、いつも自分の分しか買ってきていませんでした。

そんな時、私がワクチン接種の副作用で寝込んでいたら、珍しくプリンとアイスを買ってきてくれたのです。ずっと一緒に暮らしてきましたが、初めての経験で本当に嬉しかったです。

いるのが当たり前だと思っていた家族。でも、ふとした時の家族の優しさに触れることができました。家族の存在に幸せを感じ、日頃から優しい気遣いができれば、もっと良い関係を築くことができると思います。

今日の心がけ◆家族の存在に幸せを感じましょう。

私たちの生活は、様々な色に囲まれています。色は私たちが思っている以上に、人の心に影響を与えています。

私は中学生の時に、「色には、心理的・生理的・感情的・文化的な影響を与えている」と教わりました。

例えば、信号などで危険を知らせるときに使用される赤は、警戒心や注意を喚起します。また、植物などの緑は、情緒の安定や筋肉の緊張をほぐし、リラックスさせる効果があります。

実際に行われた実験で、学校の教室の壁をオレンジから青系に変え、床の色もオレンジからグレーに変えた結果、子供たちの行動に変化が起きました。それは、血圧が百二十から百に下がり、いつもより落ち着きが出て、話を聞くようになったのです。

このように、色の特徴を知ると、様々なところで役立つことがあります。みなさんも、その日の服装やメイクなどを意識することで、その時求めている色を選んで見てはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆色を意識しましょう。

みなさんは、神社に参拝しますか。

私は小さい頃から神社巡りが大好きです。休日の日は、親に頼んで朝から夕方まで神社に連れて行ってもらうほど好きです。最近では、御朱印を集めることにハマっており、各神社特有の絵やスタンプ、綺麗な字を見て楽しんでいきます。

そんな神社好きの私が目指しているものがあります。それは、神社検定です。この検定は、全国の神社の名称や参拝方法、そして、神様についての問題などが質問されます。

私は神社検定を受験しようと思っていました。しかし、新型コロナウイルスの影響で中止になってしまい、受験することができませんでした。そのため、次の機会に受験したいと思っています。

みなさんも、神社に行く機会があれば、神様をお願いをするのではなく、神様への日頃の感謝の気持ちを伝えましょう。

今日の心がけ◆神社に参拝しに行きましょう。

先日悲しい出来事がありました。

私は電車で通学しています。朝、駅のホームから階段を下りて改札に向かっている時に寝ぼけていたため、階段を二段分踏み外してこけてしまいました。その際、後ろにいた一人の男の人が「あ、」と声を出しただけで、周りの人は誰も声をかけてくれませんでした。

その時、こけた恥ずかしさと同時に誰も心配してくれない淋しさを感じました。けがをしなかったので大丈夫でしたが、もし動けないほどになったら誰か助けてくれたのだろうかと考えました。

同時に自分は見知らぬ人がこけたり、困っている時に助けることができるだろうかとか改めて考える機会になりました。

これから、街中で困っている人を見かけたら、自分が悲しくなった気持ちを思い出し、助けるように心がけたいと思います。

今日の心がけ◆助けられる人になりましょう。

アンガーマネジメントとは、怒りを予防してうまく付き合っていくための心理教育やトレーニングを意味します。

人は、生活の中で仕事や周りの人に対し怒りの感情を抱き、つい感情的になってしまふことがあります。感情的になることが必ずしも悪いことではありません。しかし、感情的な時ほど正常な判断が取れずに、トラブルの原因になってしまふことがあります。

怒りをコントロールするには、「六秒の我慢」をすることです。これは、怒りの感情を抱いたときに分泌されるアドレナリンのピークが六秒前後であり、怒りの感情の最大が六秒であると考えられているからです。

怒りを抱いてしまったときには、心の中で六秒間数えて深呼吸してみましよう。

常に冷静でいることは難しくても怒りの感情をコントロールすることができれば、正常な判断ができるようになるのです。

今日の心がけ◆深呼吸しましょう。

みなさんは、寝るときに夢を見ますか。私はたまに見ることがあります。

先日、亡くなった祖父が無言でこちらを見つめてくる夢を見ました。以前、夢占いについて友達と話したことを思い出し、気になって調べてみました。

すると、亡くなった祖父が夢に出てきたのは、アドバイスや警告のためのものでした。一方、夢に出てきた祖父が笑顔であれば、思ってもいない幸せが舞い込むことを暗示しているそうです。

私は、占いなどをあまり信じていなかったのですが、もしも本当に亡くなった祖父がアドバイスや警告のために夢に出てきてくれたのだとしたらと思うと、気をつけながら生活しようと思いました。

みなさんも、夢を見たら試しにその夢について調べてみてはいかがでしょう。もしかすると、正夢になる前兆なのかもしれません。

今日の心がけ◆夢を見たら調べてみましょう。

「犬派か猫派か」。誰もが一度は質問されたり、質問したことがあるのではないでしょうか。

いずれか一つを選ぶ両極端なこの質問は、六世紀から十世紀ごろに存在したゾロアスター教という宗教の二元論という考え方からきており、今もなおその考え方は様々な場所に散りばめられています。

例えば、「ロックかクラシックか」「加害者か被害者か」最近では、「男か女か」などが話題に挙げられたりします。

昨今の情報が大量にある世の中では、二元論で考えた方が楽なため、問題の本質まで考えが届くことなく、白か黒かで処理されてしまうことが多いのではないかと思います。

メディアが報道するニュースを鵜呑みにせず、二つ以上の角度から見ることで、物事の本質が見え、解決すべき社会の問題が見つかるかもしれません。

今日の心がけ◆一歩先を想像しましょう。

日本の文化といえば、お辞儀や温泉、おもてなしなどが有名です。

私が思い浮かべるのは、日本の掃除をする文化です。それは、サッカーのワールドカップの試合後に、日本のサポーターたちが大きなごみ袋を手にスタンドを回って掃除をしている姿が、各国のメディアに報道されとても称賛されたためです。

日本の学校では、海外と違い毎日のように掃除を行っています。毎日掃除を行うことが習慣化されていることもあり、日本人にとってこのような行為は、当たり前のように行うことができるのです。

このように、私たちが当たり前のことだと見過ごしていた日本の魅力が、海外の人から評価されることはとても誇らしく思います。

みなさんも、日本文化の素晴らしいところを探してみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆日本文化を海外へ発信しましょう。

河童とは、川や池に住む日本の妖怪です。普段は水中で生活しますが、陸に上がることもできます。

しかし、陸上では、水中ほど自由に動くことができません。そのため、弱点である頭の上の皿が乾くと、河童は弱り、死んでしまいます。

この陸に上がった河童の様子が、「能力が高い人でも、自分に適した環境から離れると本来の力を発揮することができなくなる」という意味のことわざにもなっています。

みなさんも現在は、日商簿記一級や全経簿記上級、税理士試験の合格のために日々努力していると思います。しかし、目的は試験に合格することではなく、社会に出て活躍することです。試験では良い成績が取れても、仕事ができなければ意味がありません。

そのためには、実務で活躍できる高い専門力と、どこでも活躍できる高いコミュニケーション能力を身につけましょう。

今日の心がけ◆社会で活躍できる力を身につけましょう。

みなさんは、今まで頑張ったことが報われなかった時にどのように考えますか。

私は、スポーツや勉強で結果が出ない時に、無駄な時間を過ごしてしまったと感じることがありました。

私は「いくらやってもダメなんだ」「向いていないのではないか」と考えていました。

しかし、「本当に悔いが残らないまで全力で取り組んでいたのか」「中途半端にやっていたのではないか」と考えを改めました。そして、「失敗しても結果が残らなくてもいい」「今までやってきた努力は必ず報われる」と信じて取り組みました。

みなさんも、壁にぶつかり諦めたいと思うかもしれませんが、しかし、今結果が出ないだけで、力になっていないというわけではありません。最後まで諦めずにやり遂げることに意味があると思います。

今日の心がけ◆諦めずに最後までやり遂げましょう。